

令和2年度第1回青森市障がい者差別解消調整委員会 会議概要

開催日時 令和2年8月3日（月）18：30～19：15

開催場所 青森市福祉増進センター（しあわせプラザ）3階 大会議室

出席委員 天野 高志委員、石田 賢哉委員、宇佐美 大輔委員、葛西 崇委員、
葛西 智賀子委員、桐原 郁子委員、須藤 豊治委員、津川 清一委員、
西村 伸一委員、福原 正人委員 《計10名》

欠席委員 中村 渉委員

事務局 福祉部次長 福井 直文、障がい者支援課課長 加福 拓志、
同課主幹 赤平 伸一、同課主査 笹原 まい子、同課主事 竹内 一貴、
同課主事 鈴木 雅俊 《計6名》

会議次第

1 開会

福祉部次長あいさつ

2 組織会

(1) 委員紹介

(2) 事務局紹介

(3) 委員長及び副委員長の選出

3 事務局説明

(1) 青森市障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例について

(2) 青森市障がい者差別解消調整委員会について

4 案件

(1) 障がいを理由とする差別に関する相談事案について

(2) 周知・啓発の取組について

5 その他

6 閉会

組織会について

事務局から調整委員会委員長及び副委員長の選出については、青森市障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例第15条第1項の規定に基づき、委員の互選により定め

ることとなっているため、委員の皆様から推薦いただきたい旨の説明があった後、委員長として石田委員、副委員長として天野委員が全会一致で選出された。

事務局説明について

(1) 青森市障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例について

事務局から、資料1のとおり、青森市障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例の概要について説明があった。

(2) 青森市障がい者差別解消調整委員会について

事務局から、資料2-1、資料2-2のとおり、青森市障がい者差別解消調整委員会の概要について説明があった。

案件について

(1) 障がいを理由とする差別に関する相談事案について

事務局から、資料3のとおり、これまでの障がいを理由とする差別に関する相談事案について説明があった。

○委員

平成30年12月19日の事案について、保育園側からどのような主張があったのか。

○事務局

相談者は、保育園から練習に参加できないのであれば保育園をやめたほうが良いと言われたと言っていたが、保育園側はそのようなことは言っていない、誤解であるとのこと。結果、関係者を集めた話し合いの場を設定しようと対応した。

(2) 周知・啓発の取組について

事務局から、資料4-1、資料4-2のとおり、障がいを理由とする差別解消のためのこれまでの周知・啓発の取組について説明があった。

○委員

市の職員に障がいがある人への対応について、講義の実施や職員対応マニュアルを配付しているとお聞きしたが、窓口での対応に苦慮したことをマニュアルに反映させることや、講義を受けたからいい対応ができたなどの事例を集めているか確認したい。

○事務局

講義について、今年度から新任課長を対象に、市内障がい者団体にご協力いただき、窓口で望ましい対応を直接教えていただくよう取り組んでいるところであり、事例についても窓口所管課に状況をお聞きするなど今後集めていきたいと考えている。

○委員

障がいのある人が、市の窓口職員の対応をどのように受け止めているかアンケートなどで声を拾うような対応が望ましい。

○事務局

今後、寄せられた声を職員対応マニュアルに反映させるなど、職員間で情報共有を図っていきたい。